

# 令和6年第10回宇佐市教育委員会会議録

令和6年9月26日午後2時00分、宇佐市教育委員会を33会議室に招集した会議は次のとおりです。

・出席委員

教 育 長	川島 数志
教育長職務代理者	佐藤 修水
委 員	徳光 優子
委 員	小野 裕美子
委 員	古里 万里子

・欠席委員 なし

・説明のため会議に出席した職員

教育次長兼社会教育課長	野 勝教
教育総務課長	西田 洋子
学校教育課長	三浦 圭二
図書館長	松壽 敬
学校給食課長	向 英子

・本会議の書記

教育総務課教育総務係課長補佐（総括）時枝 知美

## ◎附議事項

議第74号	教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価に関する報告書について（令和5年度対象）	（教育総務課）
議第75号	宇佐市社会教育功労被表彰者について	（社会教育課）
議第76号	区域外就学について	（学校教育課）

## ◎報告事項

（1）10月の行事等の予定について （各課）

（開会 午後2時00分）

教 育 長	令和6年第10回宇佐市教育委員会の開会を告げる。
教 育 長	（令和6年第9回の会議録を読み上げる）
教 育 長	令和6年第9回の会議録を各委員に諮り、承認される。
教 育 長	議第74号教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価に関する報告書について（令和5年度対象）、教育総務課に説明を求める。

教育総務課長	議第74号教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価に関する報告書について（令和5年度対象）ご説明します。 なお、課毎の事業評価及び総評につきましては、担当課よりご説明します。 （詳細は別冊資料に記載）
教育委員長	何か質問はありませんか。
学校給食課長	学校給食課の「地産地消の取組の推進」について、なぜB評価なのですか。
委員	宇佐学校給食センターで食育体験活動が出来ず指標を達成できなかったからです。
委員	地産地消については、地元の食材をたくさん活用していくことは地域の産業にも関わってくることなので、安定供給の確保や価格の問題等難しい部分はあると思いますが、今後とも推進していただきたいと思います。
教育委員長	他に質問はありませんか。
学校教育課長	学校教育課の特別支援教育の取組の中の「あしあとファイル」の内容を教えてください。
委員	子育て支援課等と連携して、乳幼児期から発達や成長に遅れ等の不安や課題がある子どもの保護者に配布しています。成育歴や支援の内容等を保護者が記入し、小学校、中学校、それ以降ずっと引き継いでいくために随時書き加えていくようになっていきます。
教育委員長	今、世の中は、支援が必要な人や障害を持った人をみんなで支える社会を作っていくという方向です。支援が必要な子供が将来大人になって年金が必要になったときに、生まれてからの成育歴やどういう支援を受けてきたかを全部出さないといけない。その時には保護者も高齢化して振り返ることが大変難しいことから、この「あしあとファイル」が作られました。
委員	最近は、外国人のお子さんを持つ家庭との連携も難しいから、そういうファイルなどあったら連携がしやすいと思いました。
教育委員長	ご意見ありがとうございました。他に質問はありませんか。
委員	特別支援教育に携わる教職員の免許取得率について、人事の入れ替わりがありますが、向上しているのですか。少し低いと感じました。
教育委員長	宇佐市の免許取得率は県内では高い方ですが、今後とも免許取得率を上げて更に専門性を上げていかなければならないと思います。
委員	その他で高校とのジョイント授業について、今後の見通しは。
学校教育課長	県の高校教育課の事業ですが、高校の生徒が出身校の中学校に行

教 育 長  
委 員

って、中学生に学習を教えるという新しい事業を実施しており、少し形を変えながら連携を進めていこうとしています。

他に質問はありませんか。

適正規模の取組ですが、宇佐市は、地域の強い要望を受け地域の学校を残す方向で様々な取組を進めてきましたが、それでも少子化によって集団教育ができない学校が出てきていることについての協議はまだ十分に出来ていないのではないかと。学校を残す残さないはあるかもしれないが、集団教育ができない学校は子供にどんな影響があるのか。集団教育ができないから統合して集団教育を維持していくのか。それとも集団教育から一步踏み出して変わるものを模索していくのか。展望が見えない。教育委員会の中でどういう展望が考えられるのか。子供に対して何ができるのか。その中で地域や色々な機関に訴えかけて行く事は難しいと思うので、ぜひ協議の場を持っていただきたいと思います。

教 育 総 務 課

少子化が更に加速している今の現実を知っていただくところから始めなければならないと思っています。現在の小学校の児童数から6年後が600人減少します。そうしますと1学年1人のような学校が増え、令和12年には、適正規模でない学校数も増える推計となっています。そういった中で来年度、第二次教育振興基本計画の策定もございますので、そういうものと合わせて進めていきたいと思っています。今年度後半から総合教育会議や地域に入ることで準備を進めていきたいと思ひますし、適正規模の検討委員会等も今後皆様にご意見をいただけたらと思っています。

教 育 長

この件につきましては、改めて時間をとってお話をさせていただきたいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。

教 育 長  
委 員

他に質問はありませんか。

社会教育課のパールハーバー航空博物館国際交流事業がコロナの影響で未実施でしたが、今後はどう考えていますか。

社会教育課長

高校に相談に行きましたが、コロナが5類になっても海外との交流はまだ考えていないということで見送りとなりました。繋がりについては、ハワイでいつもお世話になっている方が今年の3月末に来られて、その方は博物館等に勤めていたこともありますのでご縁を繋げて今後は博物館同士の交流が進んでいけばと考えています。12月7日に現地で慰霊祭的な行事を行っていますが、それに参加しないかということも以前ありましたので参加できるかどうかも含めて検討していきたいと思ひます。

英語でスピーチができるとか、そういったところも含めて、例えば平和大使というような形や博物館同士で資料の貸し借りとい

委員	員	<p>ったところも視野に入れ、色々な交流を考えています。</p>
教育	長	<p>今の子供たちに実際に英語で話す経験をしてもらいたいので、交流の機会を与えてくれるとありがたいと思います。</p>
委員	員	<p>高校生が現地に行くという部分に限定せずに色々な形で交流していきたいと思います。検討させてください。またご意見を願います。他に質問はありませんか。</p>
社会教育課	長	<p>文化財の関係で伝統芸能を継承する団体の支援について、全国的にも過疎地域で伝統芸能が継承されないというようなことをよくニュースで聞きます。その中でどう守っていくか、人を招くこともありますが、それを映像として残していく保存の仕方もあると思うので、課題になっているのでそれをどう打破していくか色々な方策を考えていく必要があると思いました。</p>
委員	員	<p>図書館に昔の映像を保存しているものもあります。神楽などきちんとした形で残していかなければならないと思いますので、予算の兼ね合いもありますが、検討したいと思います。</p>
教育	長	<p>貴重な資料ですし、もったいないですから、よろしく願います。</p>
教委	員	<p>他に質問はありませんか。</p>
教育	長	<p>異議なし。</p>
社会教育課	長	<p>それでは議第74号教育に関する事務の管理及び執行状況の点検評価に関する報告書について（令和5年度対象）は、承認とし、次に議第75号宇佐市社会教育功労被表彰者について、社会教育課に説明を求める。</p>
社会教育課	長	<p>議第75号宇佐市社会教育功労被表彰者について、ご説明します。P9をご覧ください。</p> <p>（詳細は議案に記載）</p>
教育	長	<p>何か質問はありませんか。</p>
教委	員	<p>異議なし。</p>
教育	長	<p>それでは議第75号宇佐市社会教育功労被表彰者については承認とし、次に追加議案議第76号区域外就学について、学校教育課に説明を求める。</p>
学校教育課	長	<p>議第76号区域外就学について、ご説明いたします。P10をご覧ください。</p> <p>（詳細は議案に記載）</p>
教育	長	<p>何か質問はありませんか。</p>
教委	員	<p>異議なし。</p>
教育	長	<p>それでは議第76号区域外就学については承認とし、次に報告事項1項10月の行事等の予定について、各課に報告を求める。</p> <p>（詳細は議案に記載）</p>

教 育 長 その他ありませんか。  
教 育 長 ないようですので、次回教育委員会の日程について。  
事 務 局 次回教育委員会の日程について、10月24日午後2時から34  
会議室で如何でしょうか。  
教 育 長 10月24日午後2時からでよろしいでしょうか。  
各委員に諮り確認のうえ、第10回定例教育委員会の閉会を告げ  
る。

(閉会 午後3時20分)

上記のとおり、会議次第の記録に相違ないことを証明する。